

新しい年になりました。「**ゼロ災害**」を目指し、
気持ちも新たに、**安全衛生管理活動**に取組み「**健康・安全**」な職場作りを推進しましょう。

今治労働基準監督署

新しい年になりました。気持ちも新たに、各職場での「**ゼロ災害**」達成に向けて取組の推進をお願いします。

厚生労働省では、平成 25 年から 29 年の 5 年間で休業 4 日以上労働災害を 15% 以上減少させることを目標とする「第 1 2 次労働災害防止計画」(12 次防)を定め、取組を推進しているところですが、本年はその集大成となる**最終年**です。

当署では、12 次防の目標達成のため、**平成 29 年労働災害減少目標値**を下記のように定め、労働災害防止の取組を推進します。

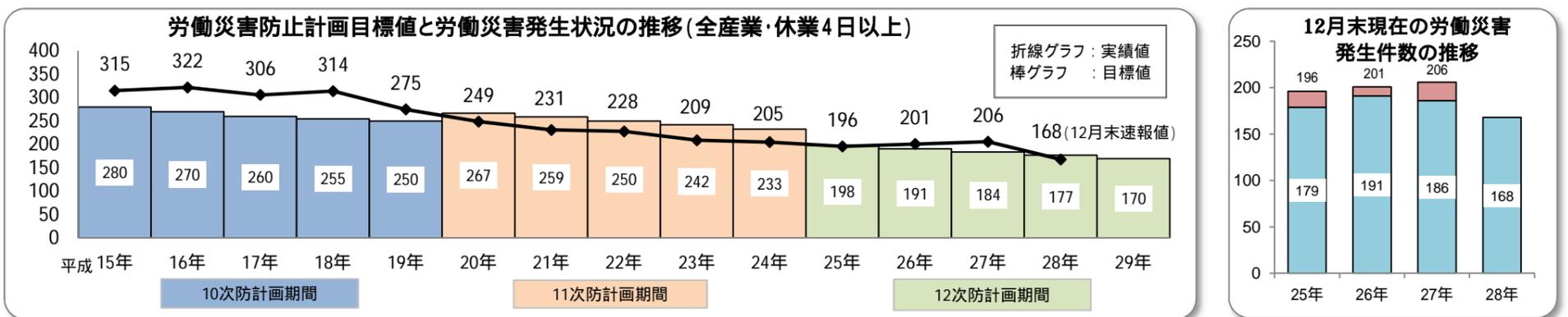
平成 29 年 今治労働基準監督署管内の「労働災害減少目標値」

・**休業 4 日以上労働災害 170 件以下** ・**死亡災害 0 人**

今治労働基準監督署(以下「当署」という。)管内の休業 4 日以上労働災害は、平成 19 年から 7 年連続で減少し、平成 25 年は過去最少の 196 件でしたが、以降 2 年連続で増加し平成 27 年は 206 件となりました。

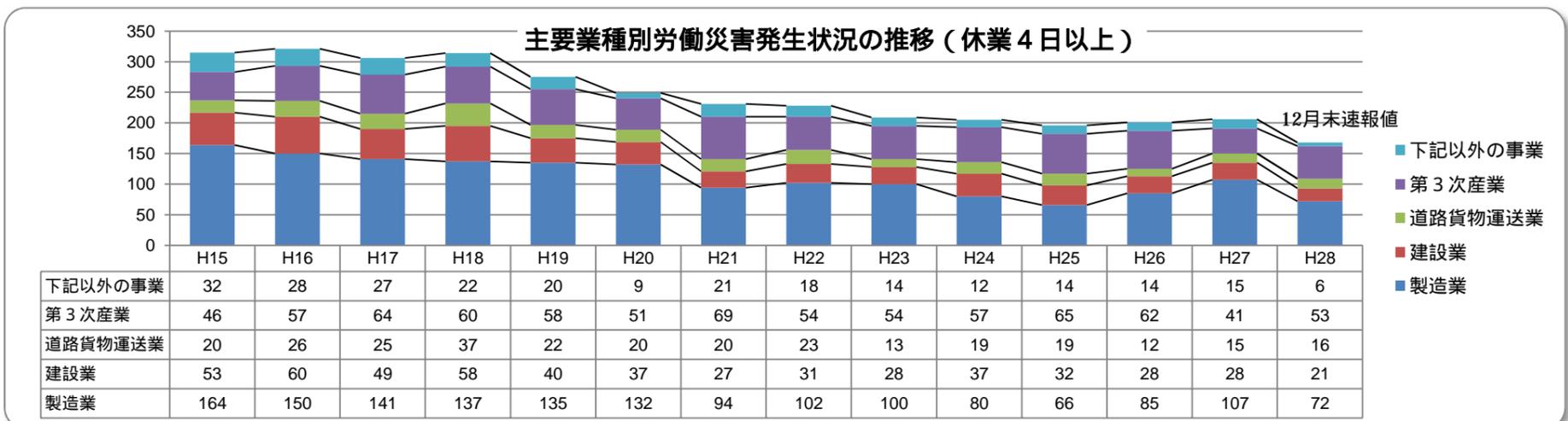
平成 28 年の 12 月末現在の速報値(12 月末までの「労働者死傷病報告」提出件数)は、前年同期比で**-18 件、9.7%減の 168 件**で、特に下半期の減少傾向が顕著となり、未確定ではありますが、過去最低、減少目標値の 177 件以下達成の可能性も残している状況です。

下右図は、当署の労働災害防止計画での目標値と労働災害発生状況の推移を示したもので、下左図は平成 25 年以降の 12 月末現在の件数(空色部分)を示したものです。



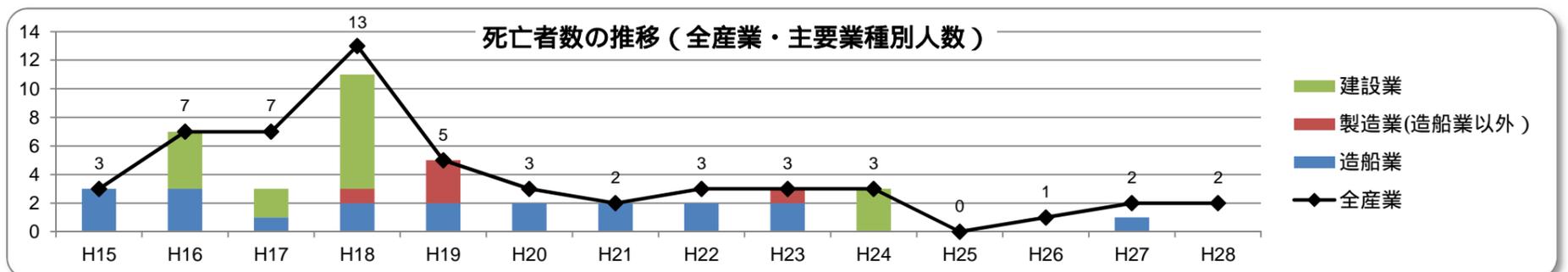
平成 28 年の休業 4 日以上労働災害は、全国(11 月末現在 前年同期比 1.2%増)愛媛県下(12 月末現在 1,313 件 前年比 4.2%増)は増加で推移しており、当署管内の減少傾向を定着させていくためには今年度の取組が重要だと考えています。

下図は、当署管内の主要業種別の労働災害発生状況の推移を示したものです。



業種別では、12 月末現在の前年同期比で見ると、昨年顕著に増加した製造業が**-25 件、25.8%減**(うち造船業は**-12 件、29.3%減**)建設業が**-6 件、22.2%減**と減少している一方、第 3 次産業が**+17 件、47.2%増**と増加し、特に商業、社会福祉施設での増加が顕著です。

下図は、当署管内の死亡者数の推移と、死亡者の多い業種(造船業・製造業・建設業)での人数を示したものです。



平成 28 年 12 月末現在の死亡者数は 2 名で、いずれも「交通事故」による死亡災害でした。当署管内では平成 25 年に初めて年間死亡者がゼロとなりましたが、以降「年間死亡者ゼロ」は達成出来ていません。

愛媛県下では、平成 26 年が過去最少の 10 名でしたが、平成 27 年 16 名、平成 28 年 12 月末現在 19 名と増加が続いています。